かごしま 建設新聞
株式会社鹿児島建設新聞
発行人　向江 孝
鹿児島市錦江町3番
電話 099－227－
FAX 099－225－
日刊（日・月・祝翌日休
http://www.kc-news.co

南九州地区総代理店 (株)南栄技研 レンタルシステム
本社(099) ☎272-6280
鹿児島(099) ☎272-6282
国分(0995) ☎43-2972
宮崎(0985) ☎30-9680
都城(0986) ☎38-6120
延岡(0982) ☎63-5458
熊本(096) ☎273-3666
熊本南(0964) ☎25-3555
八代(0965) ☎35-4878

小辺田上周 面的整備を検討

郡山に屋内運動施設建設

第5次前期基本計画（案）

鹿児島市

鹿児島市は8月31日、第5次総合計画基本構想（24～33年度）の前期基本計画（案）（24～28年度）を明らかにした。計画案によると、主な施策・事業では田上小周辺で生活環境の改善に向けた面的整備を盛り込んでいる。

田上小周辺における面的整備の検討はこれまで、市施行土地区画整理事業に基づいた比較検証を進め、面的整備地区に選定。同周辺では、新川河川改修や県道鹿児島東市来線（都市計画道路田上本通線）の整備が隣接部まで完了しており、地区内整備の要望があった。

郡山地域の屋内運動施設は、市町村合併に伴う17年改訂の第4次総合計画基本計画に盛り込んだが、未着手となっている。

主な目標指標は、主要な生活道路の整備延長77㎞（現在61・5㎞）、住宅の耐震化率90％（同85・1％）、汚水処理人口普及率93・9％（同90・2％）、住宅用太陽光発電システム設置累計1万5000件（同5054件）など。

なお、今後のまちづくりの指針となる基本構想については、7日に開会する第3回市議会定例会に議案として提案する。

地域別計画の主な事業は次の通り。

▽中央地域・中央地区＝商業施設と都市型住宅等の複合した再開発の促進

▽同・城西地区＝城西福祉館、薬師保育園、乳児院の建て替え、鹿児島女子高多目的グラウンドや旧島津氏玉里邸庭園の整備

▽谷山地域・谷山北部地区＝青果市場のリニューアル、健センター＝、谷山市民会館の整備、平川動物公園リニューアル

▽伊敷地域＝高齢者福祉センター整備、親子つどいの広場の建設、旧北部清掃工場跡地の活用、既存集落活性化住宅の整備

▽吉野地域＝吉野地区と吉野第2地区（仮称）土地区画整理事業の推進、親子つどいの広場の整備

▽桜島地域＝桜島港フェリー施設整備

▽吉田地域＝宮地区の地域活性化住宅の導入

あす、要望活動

鹿児島東西・南北幹線道路建設促進期成会（会長・森博幸鹿児島市長）は2日午後4時30分から、伊藤祐一郎県知事に鹿児島市の県庁知事室で同道路の整備促進について要望活動を行う。

同期成会は、鹿児島市や鹿児島商工会議所、鹿児島経済同友会など計23団体で構成されている。

東日本大震災、被災3県

建設系求人2万人超え

前年同期の2.5倍に

厚労省

厚生労働省の調査によると、東日本大震災の発生後4月から4カ月間の被災3県（岩手県、宮城県、福島県）における建設業の新規求人数が2万人を超えた。前年同期比で2・5倍の増加。復旧工事やがれき処理などの需要の高まりに伴って求人が伸びた。同省では、被災3県で建設機械系の職業訓練コースを開講するなど、求人の増加が被災地の雇用確保につながるよう環境整備も進める。

調査対象は、ハローワークに登録した新規求人（パートタイム含む）。4～7月の建設業の新規求人件数は2万354件で前年同期と比べ155％増加した。

県別の内訳は、岩手県が4635件、宮城県が9726件、福島県が5993件となった。被災3県の復旧工事の進ちょくが求人数の増加として表れた。

同省では、新規求人が被災地の離職者の受け皿になるよう、津波被害の大きかった沿岸部などで、公共職業訓練の▽建設機械運転▽総合オペレーション▽建築系訓練▽クレーン玉掛け－などの特別訓練コースを開講。また、職業能力開発促進センターでも、8月からは建築施工や住宅電気・配管コースなどを追加する予定だ。

技術マッチングデータベース

9技術を追加登録

振興基金

建設業振興基金は、大手・中堅建設業などが持つ技術やノウハウを地域建設業に紹介・提供する「技術マッチングデータベース」に計9件の技術を追加登録し、きょう1日からホームページ（http://www.yoi-kensetsu.com/tech）で公開を開始する。新たな技術の登録も引き続き受け付けている。

このデータベースは、建設業振興基金が事務局を務める「ノウハウ・技術移転支援事業でホームページセンター」が運用している。

今回、追加登録された技術は▽ラスト・オリウム#9100システム▽微生物活性剤（バイオエンセル）による地下水浄化▽洪水防止止水板▽イージースリット▽マルチレベル工法・マルチ搬送（横引）工法▽太陽光採光システム「ナチュライト」▽透過反応壁法（PBR工法）▽クリーンエコシステム▽労務安全書類ASP「グリーンサイト」▽耐震補強壁工法AT－WALL壁王－の計9技術となっている。

県、24年度コンサル等指名願い

来月11日から受け付け

県は、24年度測量・建設コンサルタント等業務入札参加資格審査について、県内業者を対象に10月11日から県庁会議室で受け付ける。県外業者は11月21日から受け付ける予定で、会場等は10月上旬公表する。

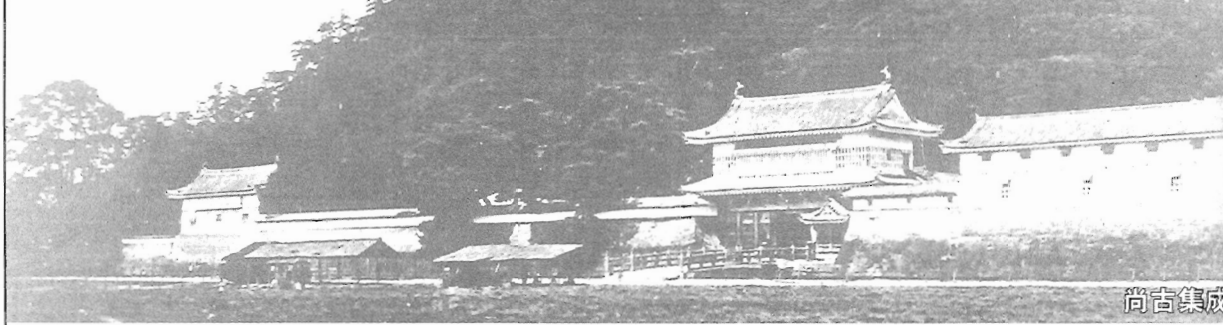
有効期間は24年4月1日～26年3月31日（予定）の2カ年。受付期間は県内業者が10月11日～同月31日、県外業者は11月21日～12月12日。

業種区分は、測量、建築関係建設コンサルタント業務、土木関係建設コンサルタント業務、地質調査業務、補償関係コンサルタント業務。

問い合わせは、県土木部監理課（☎099・286・3490）まで。

鶴丸城の完全復元

県民の皆様、私たちは、新たな観光スポットとして、鶴丸城を復元させようと活動しています。観光都市・鹿児島として、九州新幹線全線開通や篤姫ブームによる盛り上がりの持続を目指し、築城にご支援ください。



全建総連
鹿児島県建設技能者組合
〒890-0013
鹿児島市城山1-7-85
TEL (099) 226-5239